

タイトル 農家とともに成長する営農計画作り

JA名 JAらくのう青森(青森県)

<p>1 動機 (経緯)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 当組合の組合員はほとんどが酪農・畜産農家であるが、厳しい畜産の環境下において経営者としての意識を持つことが重要であると認識していました。 実績を踏まえた営農計画を毎年策定し、そこに顕在する資金ニーズ、事業ニーズ(飼料等の購販売)に対し適確かつ迅速に対応し、最終的には農家が法人化し規模拡大を図れる環境を構築することが、「組合員のための組合」としてあるべき姿であると考えたため取り組んでいます。
<p>2 概要</p>	<p>酪農・畜産農家(112名)との営農計画協議</p> <ul style="list-style-type: none"> 当組合が把握している購販売、借入金等のデータ実績から農家の営農計画書を組合役職員が農家と面談のうえ作成。前年の課題等を整理しつつ、農家一人一人と目標値を設定しています。 <p>青色申告の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> 酪農・畜産農家が青色申告書を作成し、最終的には法人化に移行できるよう、パソコンの購入費用を助成しています(1台30千円)。 <p>資金ニーズ、購買ニーズの把握・提案</p> <ul style="list-style-type: none"> 営農計画書に基づき、飼料、肥料・資材の購買ニーズ、借入等の資金ニーズを適確に把握。系統組織・行政や飼料業者、政策公庫と協議し、計画的な飼料の供給、制度資金、補助事業の活用ができる体制を構築しています。
<p>3 成果 (効果)</p>	<p>一部農家の経営安定化が実現しました。</p> <p>青色申告の普及が実現しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 9割の農家が青色申告決算を実施しました。 一部農家の法人化が実現しました。 <p>適切な資金対応、効率的な飼料等資材の供給が実現しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 営農計画作成により、必要な飼料や肥料・資材の数量を把握し、結果、安定的な資材供給が可能となり、飼料業者・組合業務の合理化が実現しました。
<p>4 今後の 予定(課題)</p>	<p>経営安定化が図られていない農家への指導を実施し、安定化を図ります。</p> <p>引き続きパソコン導入の助成を継続し全ての酪農・畜産農家の青色申告実施および法人化の推進を図ります。</p> <p>系統組織・行政、政策公庫と連携し、引き続き資金ニーズに対応できる体制を構築していきます。</p>